



KART

Journal of the
KANAGAWA Association of
Radiological Technologists

Vol.78 No.4

Nov.2025

319

Feature

「医療の中の放射線」

シリーズ 76

腰の痛みで行う検査

日本における

原子力防災体制について



行動
基準

公益社団法人 日本診療放射線技師会

綱 領

- 一、 わたくしたちは、医療を求める人びとに奉仕します。
We will render our services to those in need of health case.
- 一、 わたくしたちは、チーム医療の一員として行動します。
We will act as individual members of a health care team.
- 一、 わたくしたちは、専門分野の責任をまっとうします。
We will perform our duties in our field of specialty.
- 一、 わたくしたちは、人びとの利益のために、常に学習します。
We will continue to study for the benefit of mankind.
- 一、 わたくしたちは、インフォームド・コンセントを尊重し、実践します。
We will respect and practice the policy of informed consent.

(平成9年6月14日 第54回 日本放射線技師会総会で採択)

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

活動目的・方針

放射線従事者の生涯学習支援を通じて職業倫理を高揚し、放射線技術の向上発達並びに放射線障害防止及び放射線被ばく低減化を啓発し、公衆衛生の向上を図り、もって県民の保健の維持に寄与することを目的及び方針として活動を行います。

事業概要事項

1. 放射線従事者の生涯学習支援に関すること
2. 保健維持事業への協力に関すること
3. 図書及び学術誌の刊行に関すること
4. その他目的を達成するために必要なこと



会告

令和8年（公社）神奈川県放射線技師会 新春情報交換会のご案内

公益社団法人 神奈川県放射線技師会
会長 田島 隆人

向寒の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、（公社）神奈川県放射線技師会の事業推進にあたり格別のご理解並びにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。本会では、公益法人としての使命を果たし、県民の医療向上および保健維持に寄与するため、様々な事業を展開して参りました。ご協力を賜りました会員の皆様には、改めて感謝を申し上げます。

つきましては、会員および賛助会員の皆様との親睦を深める機会として、また新しい年の始まりを明るく迎えるため「新春情報交換会」を下記の要領にて開催いたします。

時節柄ご多忙とは存じますが、ぜひともご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

日 時：令和8年1月23日（金） 18時30分～20時30分
(18時より受付)

会 場：崎陽軒 本店 4階 ダイナスティー
横浜市西区高島 2-13-12
TEL 045-441-8880

会 費：10,000 円

申し込み：12月1日より参加申し込みが可能となります。

神奈川県放射線技師会ホームページよりお申し込みをお願いいたします。

なお、会場準備の都合上、12月26日（金）までにお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

神奈川県放射線技師会事務局

TEL：045-681-7573

FAX：045-681-7578

E-mail：kart_office@kart21.jp

事務所年末年始のお知らせ

下記の期間事務所は年末年始のお休みになります

令和7年12月27日（土）～ 令和8年1月4日（日）

網	領	1
会	告	令和8年（公社）神奈川県放射線技師会 新春情報交換会のご案内.....	2
目	次	3
巻	頭	言 今年も、あと少しです！ ～今年1年を振り返って～	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 副会長 江川 俊幸	4
特	集	「医療の中の放射線」シリーズ 76	
		腰の痛みで行う検査	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 学術委員会	
		横浜市立大学附属市民総合医療センター 櫻井 優紀子	5
		日本における原子力防災体制について	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 災害対策委員会	11
活	動	報 告 第50回 藤沢市民まつり（2025年）渉外活動報告	
		公益社団法人 神奈川県放射線技師会 渉外委員会	
		湘南放射線技師会（藤沢市民病院） 武笠 祐士	19
地	域	だ よ り 横須賀三浦地区 医療施設紹介	
		公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立総合医療センター	
		公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立総合医療センター	
		田村 千紗	20
		相模原地区 相模原市の河川と散歩みち	
		JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 松本 好正	22
お	知	ら せ 第21回 関東甲信越診療放射線学術大会	24
		第18回 放射線災害時のスクリーニング作業の実際について	
		（実践講習会）開催のお知らせ	25
		第35回 ボウリング大会 開催のお知らせ	26
		神奈川消化管撮影技術研究会 mini 講習会 part3 開催のお知らせ	27
		第119回 神奈川消化管撮影技術研究会定例会 開催のお知らせ	28
		第73回 神奈川超音波研究会 開催のお知らせ	29
V	O	I	C
E	コ	ラ	ム
		編集後記	30

巻頭言



今年も、あと少しです！ ～今年1年を振り返って～

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

副会長 江川 俊 幸

神奈川県放射線技師会 副会長の江川です。日頃より当会事業に対し、温かいご支援ならびにご協力いただきありがとうございます。

今年は、とても暑い日が続き、夏の終わりが見えず、いつ秋が来るのか待ち遠しく思っておりましたが、ようやく秋らしい季節がやって参りました。皆様如何お過ごしでしょうか。秋は、スポーツや食欲など人の行動が盛んになる季節です。冬になるまで短い期間ではありますが、これまでやりたくてもできなかったこと、涼しくなったらやろうと思ったことなど、迷わずおこなう時です。皆様も是非実践に移してみても如何でしょうか。

さて、7月5日（土）および6日（日）に開催されました2025年度関東甲信越診療放射線技師学術大会に際しましては、おかげさまで無事に成功裏に終ることができましたこと、心より厚く御礼申し上げます。2日間の開催において、延べ600名の方々にご参加いただき、大変充実した内容の大会となりましたことは、ひとえに皆様のご支援とご協力の賜物でございます。多くの方々から高い評価をいただいたことを報告させていただきます。学術大会にご協力いただいた、各講演およびセミナーの講師の先生方、賛助会員の皆様、関係者の皆様には、格別のご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。今後とも、より一層の発展と交流を図るべく努めてまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願いいたします。来年2月には、第21回神奈川放射線学術大会開催を予定しております。開催概要の詳細については、ホームページ等で随時案内させていただきます。

次に、例年開催している神奈川県診療放射線技術講習会が10月より開催されました。今回も昨年同様、会場とWeb配信にて開催いたします。今回も日常業務の糧となるプログラムとなっておりますので、是非多くの方にご参加していただければ幸いです。尚、今回はホームページ等で案内されている通り、ワクチン筋注実習行為実技講習会も併せて行いますので、是非会場へ足を運んでいただきたいと思います。

最後に、良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律案が2021年5月に成立し、新たな診療放射線技師法（業務範囲の拡大）が10月に施工されてから早4年が経ちます。この業務範囲の拡大に伴う告示研修事業も終了を迎えます。この会誌が発行される頃には、神奈川県内で開催する告示研修事業も残り僅かになっているかと思えます。まだ受講を済ませて無い方は、是非終了までに受講をお願いいたします。

今年もあっという間に終わりを向かいます。昨年も書かせていただきましたが、毎年あっという間の一年で、やり残している事が多くあるような気がします。仕事もプライベートも予定を立てて年内までに済ませたいと思います。慌ただしい年の瀬となりますが、再びインフルエンザやコロナ等が猛威を振る季節になって参りますので、感染には十分気をつけていただき、新たな年を迎えていただきたいと思います。

今後とも引き続き、当会をよろしく願います。

特集

「医療の中の放射線」シリーズ 76

腰の痛みで行う検査

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 学術委員会
横浜市立大学附属市民総合医療センター 櫻井 優紀子

はじめに

腰部は、脊椎下部を構成する腰椎という5つの骨を中心として、椎間板、筋肉や靭帯などの多くの構造物で成り立っています（図1）。椎間板というのは、骨同士がぶつかり摩耗するのを防ぐ、クッションのような役割を持つ構造物のことを指します。また、筋肉や靭帯は、腰椎とともに体の運動や体重を支えています。腰椎の後方には円形の穴が開いており、その部分には脊髄という重要な太い神経が通っています。この神経は下肢を動かしたり（運動神経）、感覚を脳に伝えたり（感覚神経）する神経であるため、腰椎に障害が起こると腰痛や下肢の痛み、痺れに繋がります。

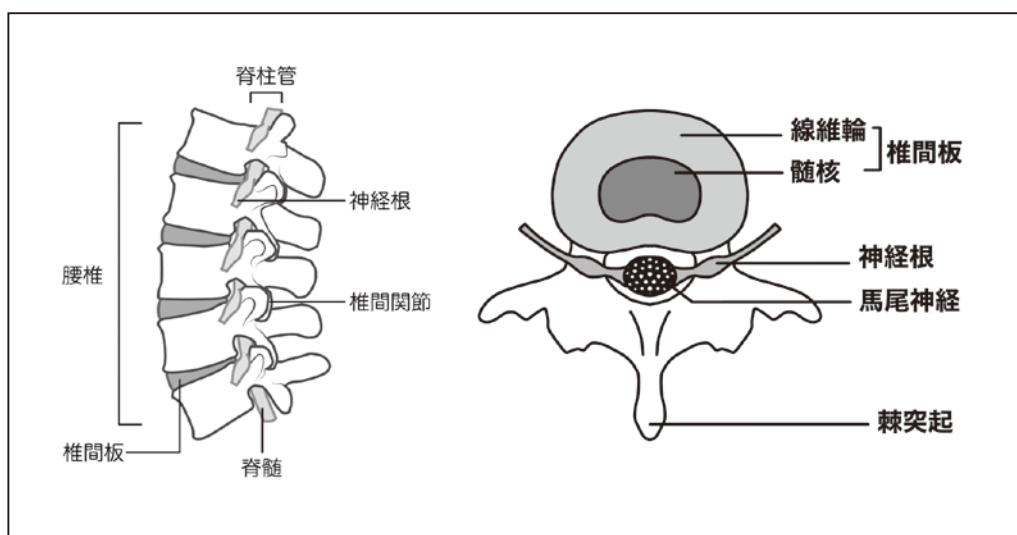


図1 腰椎（左：全体の側面図 右：椎間板部分の横断面）

腰椎は、上記の通り体重を支える役割や体を前後左右に曲げたり捻ったりする役割を担っていますので、常に大きな負担がかかっています。そのため比較的若い年齢から骨折などの障害をきたしやすい部位とされています。

まずは腰の痛みに対して主に行われる検査について説明していきます。腰の痛み（腰部の痛み）には、整形外科領域の腰椎疾患以外にも内科的疾患、例えば大動脈解離や急性膵炎などが原因の場合もありますが、今回は「腰が痛い！」といえは皆さんの中にも思い浮かびやすい整形外科領域の腰椎疾患を中心に説明をしていきます。



■ 腰の痛みに対する画像検査

▶ 単純 X 線撮影

画像検査を行う上で最初に行われることが多いのが単純 X 線撮影です。正式名称ではありませんが、「レントゲン撮影」と呼ばれることもあります。単純 X 線撮影は、骨の描出に優れており、骨折や骨全体のバランス、関節の位置関係など多くのことが分かる検査となっています。検査時間も CT 検査や MRI 検査などに比べて非常に短く、ポピュラーな画像検査といえます。

また、腰椎における単純 X 線撮影は、正面像と側面像の 2 方向を基本として、必要な場合には斜位像や側面前屈・側面後屈などの動態撮影が追加で行われます。

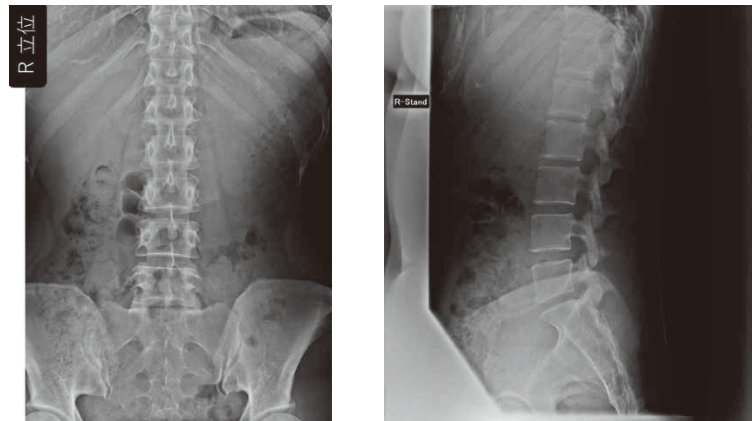


図2 腰椎単純 X 線画像（左：正面、右：側面）

▶ CT 検査

CT 検査とは、単純 X 線撮影と同様に X 線を用いた検査であり、体の内部を輪切りにした画像を作成することのできる検査です。骨と似たような成分であり単純 X 線撮影では判別の難しい石灰化や、筋肉などの構造物も見やすくなります。

また、検査終了後に冠状断や矢状断といった必要な画像を作成することも可能です。

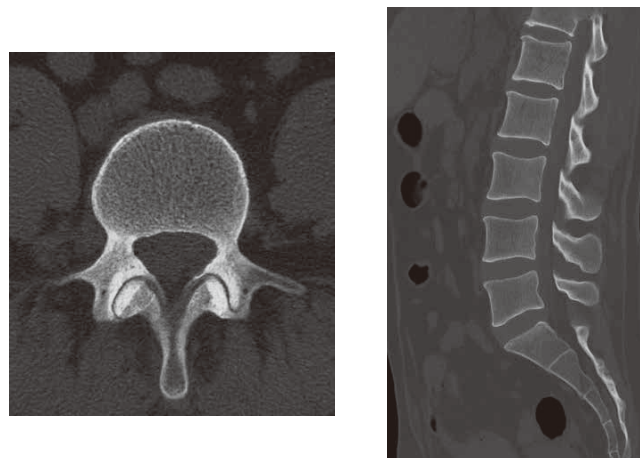


図3 CT 検査画像（左：軸位断、右：矢状断）



▶MRI 検査

MRI 検査とは、強力な磁力を用いた検査であり、CT 検査と同様に体の内部を輪切りにした画像を作成することのできる検査です。軟部組織の評価に非常に有用であり、脊柱管の狭窄度や椎間板変性・椎間板ヘルニアなどの評価に頻繁に用いられます。

また単純 X 線撮影や CT 検査とは異なり、強力な磁力を用いて検査を行うため、放射線被ばくがないことも特徴の 1 つです。

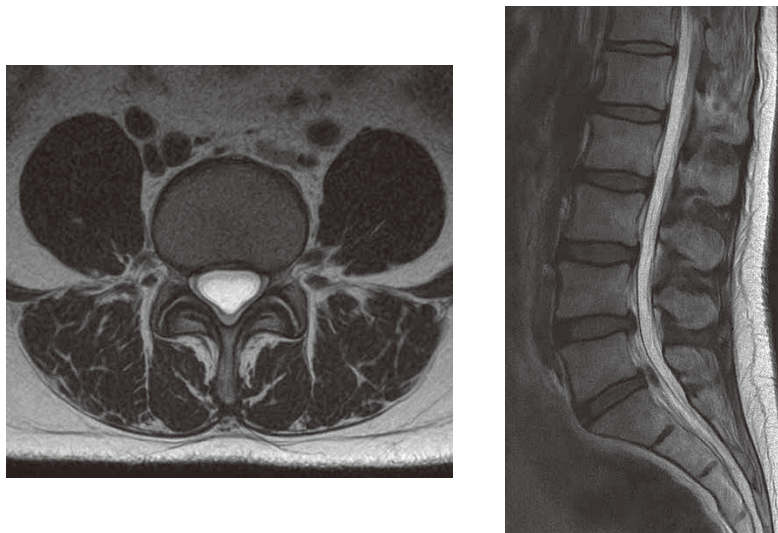


図 4 MRI 検査画像（左：T2 強調画像軸位断、右：T2 強調画像矢状断）

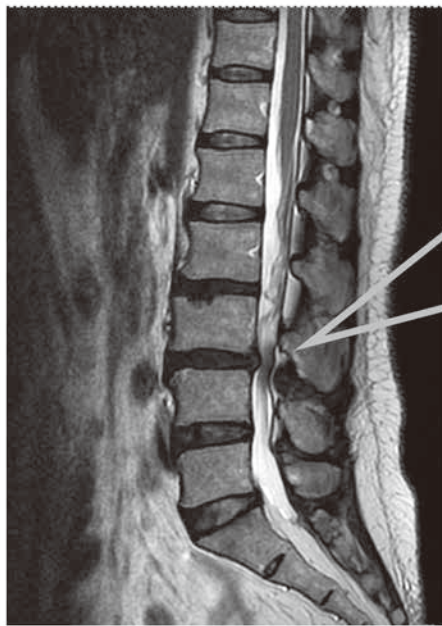
■ 腰の痛みの原因となる主な疾患

▶脊柱管狭窄症

脊柱管狭窄症とは腰椎部の脊柱管が狭くなり、神経が圧迫されることにより、痛みやしびれ、麻痺などの症状を引き起こす疾患です。主に中高年の方に発症しやすく、間欠性跛行が特徴的です。この間欠性跛行とは、歩行中に足やふくらはぎに痛みやしびれが生じ、一定の距離を歩くと歩行が困難になる症状のことを言います。

では実際に脊柱管狭窄症の画像所見を見てみましょう！





腰椎 MRI (矢状断)

変性した椎間板が隆起し突出することで、脊柱管を押しています。
脊柱管が押されて狭くなることによって、その中を通っている神経が圧迫され腰痛が生じます！



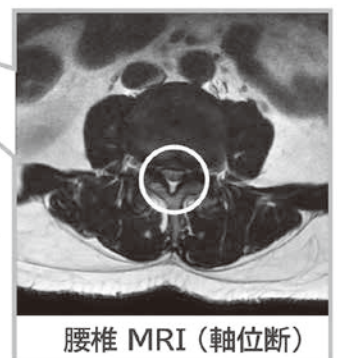
正常な部分の脊柱管(の部分)に比べて、狭窄している部分の脊柱管はすごく狭い！！！！



腰椎 MRI (矢状断)



腰椎 MRI (軸位断)



腰椎 MRI (軸位断)

図5 脊柱管狭窄症の画像所見

▶ 椎間板ヘルニア

椎間板の中心にある“髄核”というゼラチン状の組織が、周りの“線維輪”を破り外へ逸脱した状態を指します。押し出された髄核が、神経組織を圧迫することで、痛みやしびれ、麻痺などの症状を引き起こす疾患です。腰から臀部、下肢に放散する痛みが特徴的です。男性に多く、20～40歳代の壮年期が好発年齢となっており、腰部への過度な負担が主な原因になります。

それでは椎間板ヘルニアの画像所見を見てみましょう！



図6 椎間板ヘルニアの画像所見

▶ 腰椎分離症・分離すべり症

腰椎分離症とは、腰椎後方の骨の連なりが絶たれた状態を指します。この骨の連なりが絶たれたことにより椎体同士の連結状態が不安定になり、徐々に椎体が前方にズレた状態を腰椎すべり症といいます。

骨成熟が完成していない少年期の過度のスポーツ活動が原因であることが多く、腰の運動、特に回旋運動（腰をひねる動き）を繰り返すと、腰椎後方の骨に疲労骨折が起こり、この骨折が上手く修復されないと分離症が起こると考えられています。

では腰椎分離症・腰椎すべり症の画像所見を見てみましょう！



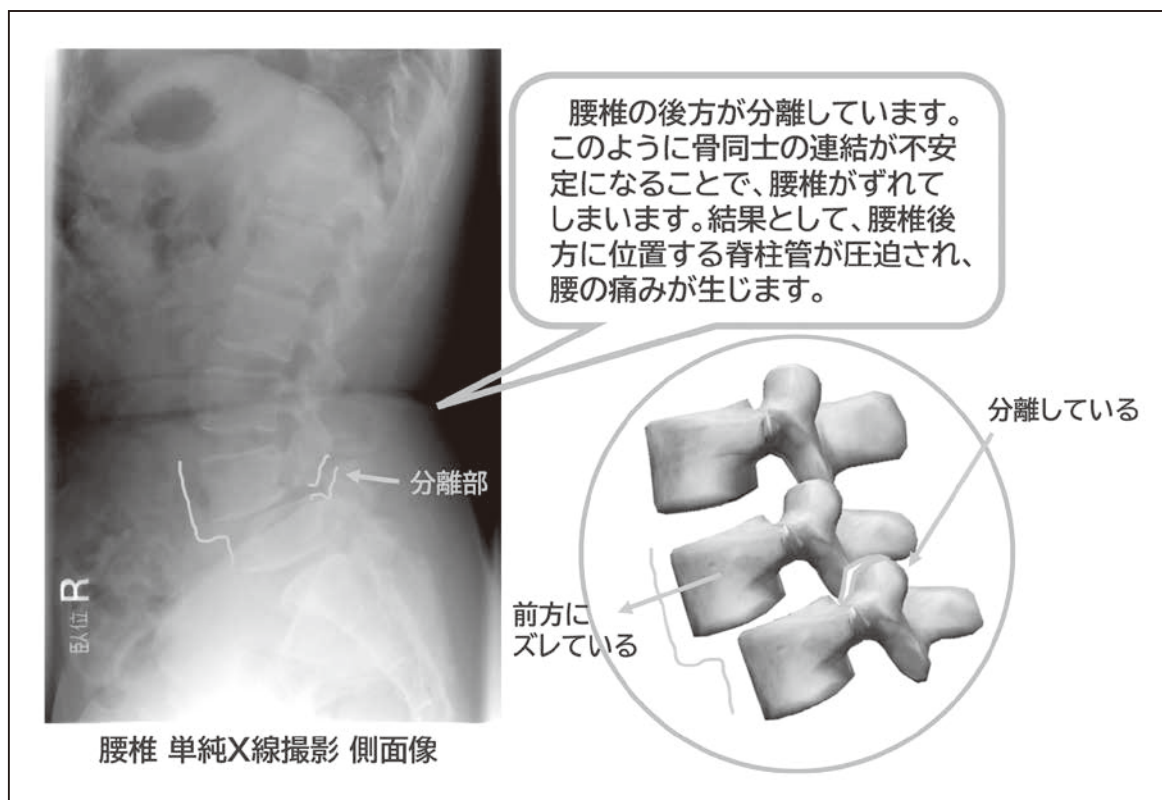


図7 腰椎分離すべり症の画像所見（Visible Body の提供による画像）

▶ ちなみに…

はじめに腰の痛みには内科的要因もあるとお話ししましたが、内科的要因には腎臓結石や尿路感染症、子宮内膜症、膵炎など、内臓の病気等が挙げられます。しかしこれらの場合は、腰痛以外にも、発熱や腹痛、吐き気などの症状を伴うことがありますので、合わせて覚えておいてください！

■ 最後に

最適な治療を行うためにも、検査は必要不可欠なものです。皆様にも検査を受ける際には、ご理解とご納得いただいた上で検査を受けてもらいたいと思います。検査に関して分からないことや不安なことがありましたら、ぜひ検査担当の診療放射線技師にお尋ねください！

参考文献

落合慈之ほか「整形外科疾患ビジュアルブック」学研 .2015



特集

日本における 原子力防災体制について

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 災害対策委員会

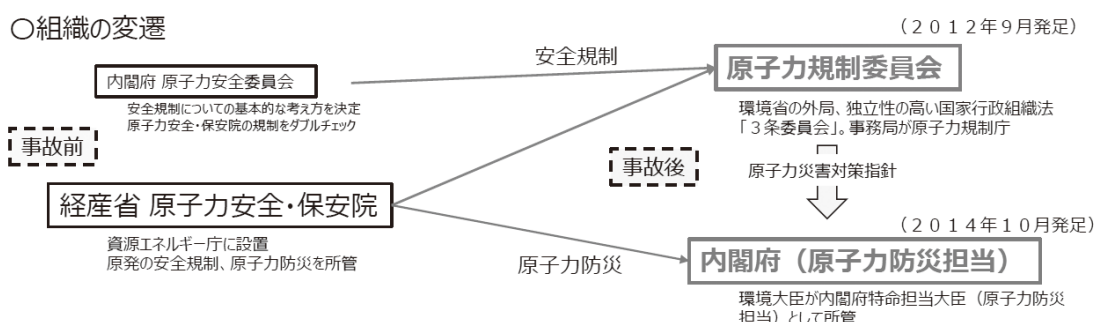
1. 原子力災害に備える組織について

1-1. 福島第1原子力発電所事故後の国の原子力規制体制の変化

・「規制」と「利用」の分離

これまでは原子力「利用」の推進を担う経済産業省の下に、原子力の安全「規制」を担う原子力安全・保安院が設置されていました。そうした利用の推進と安全規制を同じ組織の下で行うことによる問題を解消するため、経済産業省から、安全規制部門を分離し、環境省の外局組織として原子力規制委員会を新設（2012年9月発足）しました。原子力規制委員会は独立性の高い3条委員会（国家行政組織法第3条第2項に規定される委員会）です。

また、原子力規制委員会同様に原子力利用の安全を担う組織として、内閣府（原子力防災担当）を設置（2014年10月発足）しています。



■原子力規制委員会は、原発の安全規制を担当し、東京電力福島原発事故のような重大事故の防止のため、規制の強化「新規制基準」等を設定しています。

また、緊急時の住民の防護措置（屋内退避、避難など）の指針「原子力災害対策指針」を策定しています。

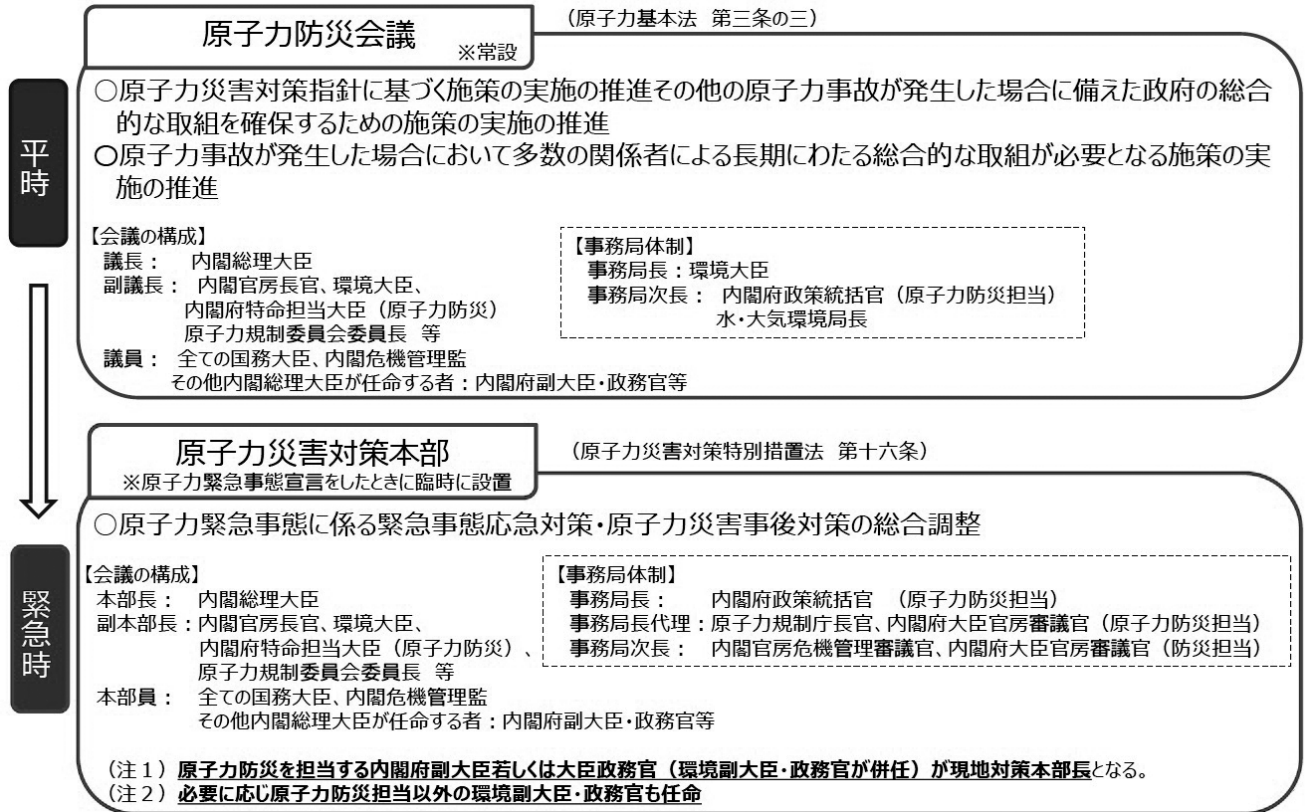
■内閣府（原子力防災担当）は、原発敷地外の住民の防護措置の実施を担当し、平時から、①原子力規制委員会の指針に基づき、「緊急時対応」（自治体の避難計画と、国の支援策のパッケージ）を地域ごとにあらかじめ策定、②国・自治体の対応要員の研修・訓練を実施しています。

緊急時には、原子力災害対策本部（本部長：総理）の事務局となり、本部のもと、指針・緊急時対応に基づき、各省・自治体が連携し、住民防護を行います。また、実動組織（自衛隊、警察、消防、海保、国交省地方整備局など）の投入等の担当もしています。



1-2. 政府の原子力防災体制の強化

緊急時に備えて、平時から政府全体としての原子力防災対策を推進するため、関係機関間の調整や計画的な施策遂行を図る役割を担うものとして、原子力基本法の改正により、内閣に「原子力防災会議」を新たに常設しました。



2. 原子力災害対策の関係法令等について

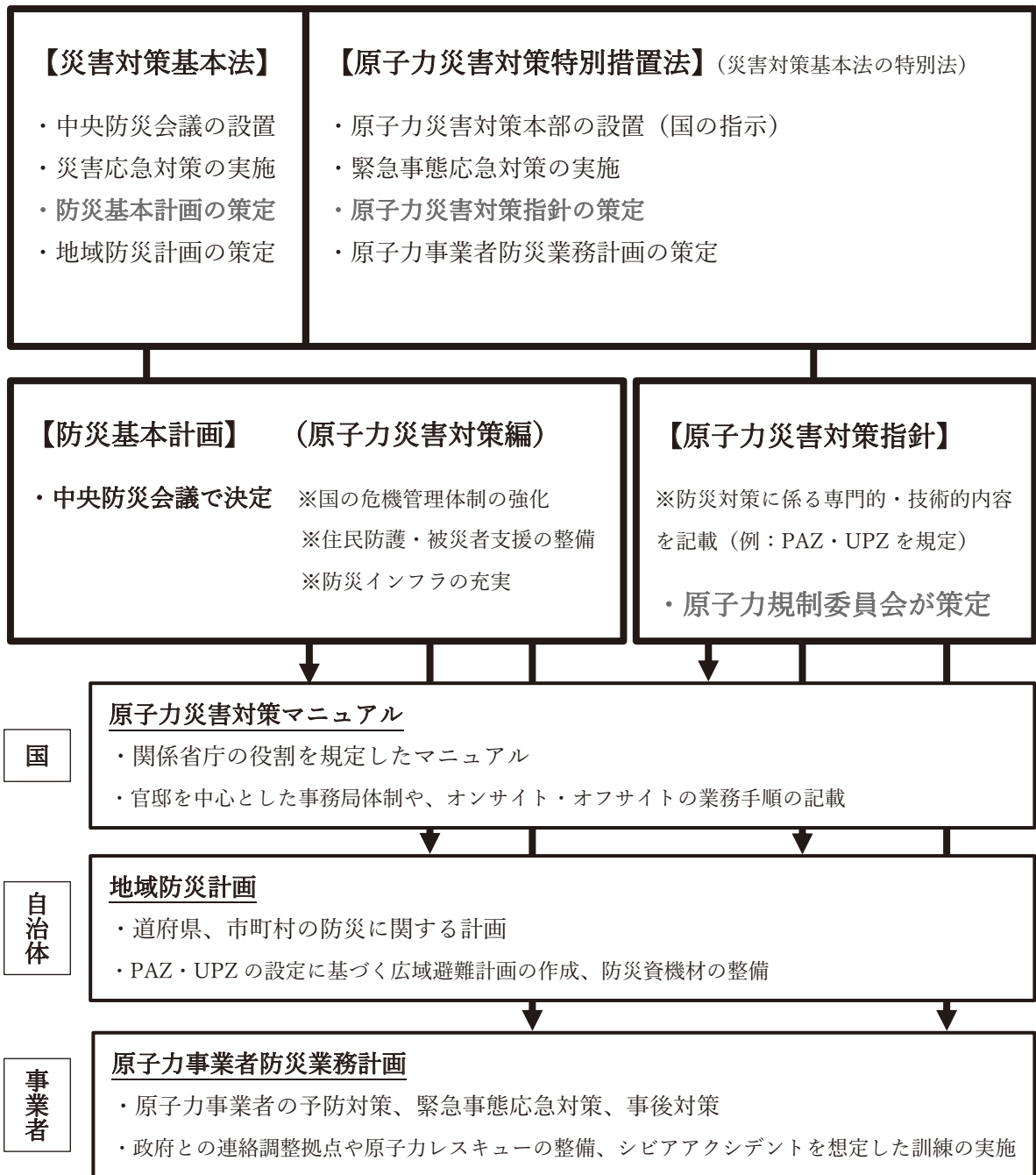
2-1. 原子力災害対策の制度枠組みについて

原子力災害対策の制度枠組みについては表のようになっています。原子力災害対策において「防災基本計画」と「原子力災害対策指針」はいわば「車の両輪」です。

前者は事業者・国・自治体の役割分担・責任関係を、後者は原子力災害対策の実施に必要な専門的・技術的事項（区域の範囲の目安、緊急時に判断基準等）を規定しています。



〈国の枠組み〉



〈各主体の行動計画〉



2-2.「防災基本計画」について

防災基本計画は、災害対策基本法（昭和 36 年法律第 223 号）第 34 条第 1 項の規定に基づき**中央防災会議が作成する政府の防災対策に関する基本的な計画**です。我が国の災害対策の根幹をなすものであり、防災分野の最上位計画として、防災体制の確立、防災事業の促進、災害復興の迅速適切化、防災に関する科学技術及び研究の振興、防災業務計画及び地域防災計画において重点を置くべき事項について、基本的な方針を示しています。

この計画に基づき、指定行政機関及び指定公共機関は「防災業務計画」を地方公共団体は地域防災計画を作成しています。

「防災基本計画」の作成及び修正の主な履歴

昭和 38 年 6 月策定

平成 7 年：阪神・淡路大震災→自然災害対策編の修正

平成 12 年：JCO 臨界事故→原子力災害対策編の追加

平成 23 年 12 月：東日本大震災→地震・津波対策の抜本的強化

平成 24 年 9 月：原子力規制委員会設置法等の制定を踏まえた原子力災害対策の強化

平成 26 年 1 月：原子力規制委員会における検討を踏まえた原子力災害への対策強化

平成 27 年 3 月：原子力防災体制の充実・強化に伴う修正

令和 7 年 7 月：令和 6 年能登半島地震等災害対応の教訓、災害対策基本法等の改正
（国による災害対応の強化、被災者支援の充実、復旧・復興の迅速化等）、
施策の進展等を踏まえた修正（各編）

2-3.「原子力災害対策指針」について

原子力安全委員会が昭和 54 年に発生した米国スリーマイルアイランド原発事故を踏まえ、防災対策に係る専門的・技術的事項を取りまとめるものとして、「原子力施設等の防災対策について」（いわゆる「防災指針」）を策定しました。

平成 23 年の東京電力福島第 1 原発事故を契機として、原子力安全委員会は同指針を見直すべく、平成 24 年 3 月に『原子力施設等の防災対策について』の見直しに関する考え方について「中間とりまとめ」を発表しました。その後、原子力規制委員会設置に伴い、原子力安全委員会が策定した防災指針を引き継ぐ形として、改正原子力災害対策特別措置法第 6 条の 2 に基づき、平成 24 年 10 月に原子力規制委員会が原子力災害対策指針を策定しました。

原子力災害対策指針の主な内容（簡潔に）

①原子力災害対策に係る基本的事項

- ・指針の位置づけ
- ・原子力災害の特徴
- ・放射線被ばくの防護措置の基本的考え方



②原子力災害事前対策に係る事項

- 緊急時の意思決定のための基準となる EAL・OIL の設定
- 避難準備等の事前対策を講じておく区域である PAZ（施設から 5 キロを目安）
- UPZ（施設から 30 キロを目安）の導入
- 情報提供、モニタリング、被ばく医療等の体制整備、教育・訓練等の事前準備

EAL：Emergency Action Level OIL：Operational Intervention Level

③緊急事態応急対策に係る事項

- 迅速に状況把握するための緊急時モニタリングの実施
- 住民等への迅速かつ的確な情報提供
- EAL・OIL に基づく適切な防護措置（屋内退避、避難、安定ヨウ素剤服用等）の実施

④原子力災害中長期対策に係る事項

- 放射線による健康・環境への影響の長期的な評価
- 影響を最小限にするための除染措置の実施

★原子力災害対策指針に基づいて制定されたマニュアル等

- 原子力災害時における避難退域時検査及び簡易除染マニュアル

令和 4 年 9 月 28 日：内閣府（原子力防災担当）、原子力規制庁 発行

- 甲状腺被ばく線量モニタリング実施マニュアル

令和 5 年 5 月 31 日：内閣府（原子力防災担当）、原子力規制庁 発行

- 原子力災害拠点病院等の役割及び指定要件

令和 7 年 10 月 3 日：原子力規制庁 発行

※いずれも最新の発行日

■ 3. 緊急被ばく医療（原子力災害医療）体制について

3-1. 以前の被ばく医療体制

以前は「初期被ばく医療機関」「二次被ばく医療機関」「三次被ばく医療機関」として整備されていました。簡潔に解説します。

- 初期被ばく医療機関（自治体が指定）

機能：被ばく患者に対する初期診療の実施

機関：原子力施設近隣の医療施設



- **二次被ばく医療機関（自治体が指定）**

機能：高度被ばく患者に対する専門的医療の実施

機関：各地域の中核病院（例：大学病院など）

- **三次被ばく医療機関**

機能：重篤な外部被ばく、内部被ばく患者の診療等の実施、長期的治療。

医療機関連携体制の構築。医療関係者に対する研修の実施

機関：放射線医学総合研究所（現：量研）、広島大学

3-2. 現在の原子力災害医療体制

原子力災害対策指針改訂後は、被災地域の原子力災害医療の中心となる原子力災害拠点病院を中心に、協力を行う「原子力災害医療協力機関」、支援を行う「原子力災害医療・総合支援センター、高度被ばく医療支援センター」が整備され、また、平成31年より高度被ばく医療支援センターの、中心的先導的役割を担う、「基幹高度被ばく医療支援センター」として量子科学技術研究開発機構が指定されています。これについても簡潔に解説します。

①原子力災害拠点病院（自治体が指定）

拠点病院とは、原子力災害時において被災地域の原子力災害医療の中心となる医療機関であり、汚染の有無にかかわらず傷病者を受け入れ、適切な医療を提供します。また、被ばくや汚染を伴う傷病者及びそれらの疑いのある者（以下「被ばく傷病者等」という。）に対しては適切な診療等を行います。さらに、原子力災害が発生した立地道府県等内において救急医療等を行う原子力災害医療派遣チームを編成しています。

②原子力災害医療協力機関（登録）

協力機関とは、原子力災害時において立地道府県等や拠点病院が行う原子力災害対策に協力する機関であり、被ばく傷病者等に対する初期診療及び救急診療の提供や、住民等の被ばくや汚染に対する検査への協力等を行います。

次に掲げる7項目の要件のうち、1項目以上の要件を満たすことが登録の条件となります。

A：被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行うことができること。

B：国又は立地道府県等からの指示に基づき、避難住民等に対し、甲状腺被ばく線量モニタリングを実施することができる測定要員を保有し、その派遣体制を有すること。

C：原子力災害医療派遣チームを編成し、その派遣体制を有すること。

D：救護所に医療従事者の派遣を行うことができること。

E：国又は立地道府県等からの指示に基づき、避難住民等に対し、避難退域時検査を実施することができる検査要員を保有し、その派遣体制を有すること。

F：立地道府県等が行う安定ヨウ素剤配布の支援を行うことができること。

G：その他、原子力災害発生時に必要な支援を行うことができること。

神奈川県放射線技師会は、上記のB・E・G（支援内容：原子力災害医療関係機関等の安全の確認）の要件に協力できる体制を整えています。よって2018年3月13日付で神奈川県において「原子力災害医療協力機関」に登録されています。



③高度被ばく医療支援センター（国が指定）

高度被ばく医療支援センターとは、原子力災害時において高度専門的な被ばく医療を行う機関であり、拠点病院では対応できない高度専門的な治療を必要とする傷病者や除染が困難で二次汚染等の可能性がある傷病者に対応するとともに、拠点病院等に対し、必要な診療支援や助言等が行える専門家の派遣等を行います。

機関：量子科学技術研究開発機構・長崎大学・弘前大学・福島県立医科大学・広島大学の計5施設

④原子力災害医療・総合支援センター（国が指定）

原子力災害医療・総合支援センターとは、原子力災害時において原子力災害医療派遣チームの派遣調整やその活動の支援を行う機関であり、自ら原子力災害医療派遣チームを編成すると共に、平時から全国的な規模の関連医療機関とのネットワークの構築を行います。

機関：長崎大学・弘前大学・福島県立医科大学・広島大学 の計4施設

⑤基幹高度被ばく医療支援センター（国が指定）

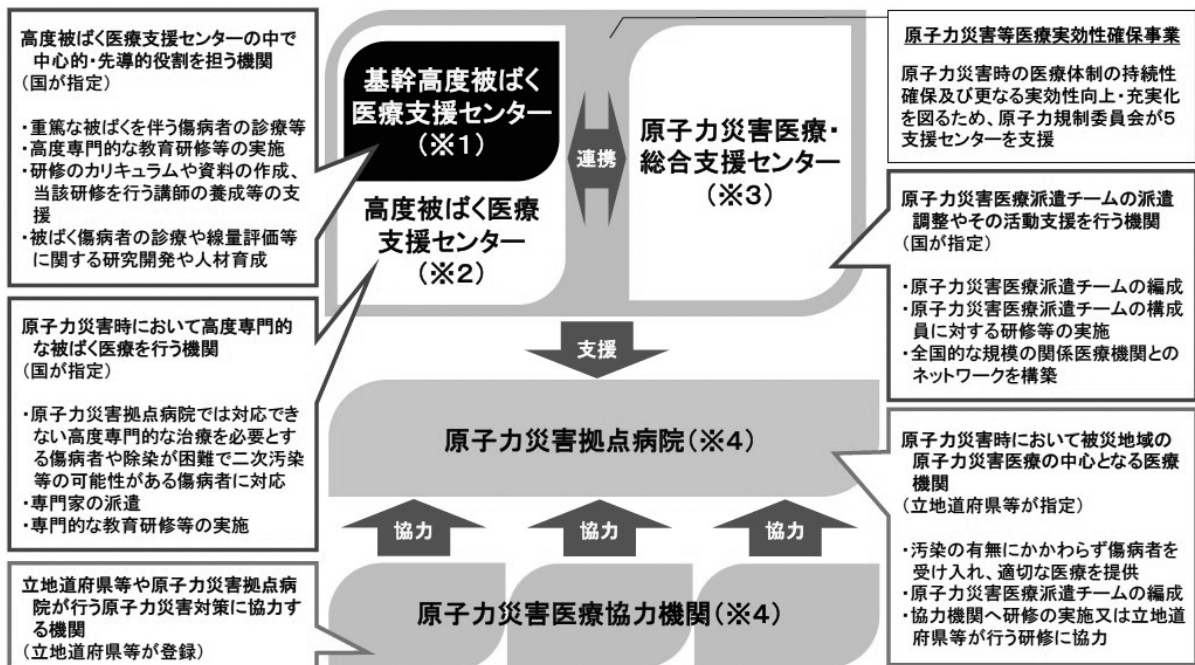
基幹高度被ばく医療支援センターとは、高度被ばく医療支援センターにおいて中心的・先導的な役割を担う機関であり、同センターの役割に加え、特に重篤な被ばくを伴う傷病者への診療等の対応を行うと共に、これらの分野の研究開発や人材育成を行います。

機関：量子科学技術研究開発機構

解説した「現在の原子力災害医療体制」を図に纏めると

原子力災害対策指針が定める原子力災害医療の実施体制

原子力災害対策指針(令和4年4月6日一部改正)



また、令和 6 年 9 月の原子力災害対策指針の全面改正を受け、「全国規模の活動体制を有する協力機関」が国が指定する原子力災害医療協力機関として認められることになり、公益社団法人 日本診療放射線技師会（JART）が令和 7 年 2 月に原子力規制委員会より指定されました。

今後は我々診療放射線技師が、避難退域時検査や甲状腺簡易測定を担う人材として期待され、原子力災害が発生した際には測定要員の派遣等が求められる事になります。

ぜひ、KART の会員の皆様にもご協力頂き、甲状腺簡易測定研修等に積極的にご参加下さい。

次号は神奈川県と締結した「災害時の医療救護活動についての協定」の内容を中心に、神奈川県における神奈川県放射線技師会の役割等を解説していきたいと思います。

参考文献

令和 7 年第 34 回原子力委員会資料「原子力防災の現状」（令和 7 年 10 月）

：内閣府（原子力防災担当）

「原子力災害対策について」（平成 25 年 9 月）より抜粋一部改変

：原子力規制委員会 原子力規制庁原子力防災課

原子力災害対策指針（令和 6 年 9 月）：原子力規制委員会



社会活動報告

第50回藤沢市民まつり(2025年)渉外活動報告

公益社団法人 神奈川県放射線技師会 渉外委員会
湘南放射線技師会(藤沢市民病院) 武笠 祐士

9月28日(日)、第50回藤沢市民まつりが開催されました。50回目の区切りを迎えたということで、例年より大規模な開催となりました。記念企画として藤沢駅を中心に市民1万人の大パレード、東北や能登の復興支援と目的とする絆ブースでの物販、イベントステージでは福島県からフラダンスチームが参加し、石川県から能登太鼓が披露されました。当日は好天に恵まれ、多くの人出もあって、かなりの熱気と盛り上がりを感じました。

今回、神奈川県放射線技師会ブースは、藤沢駅エリア北口地下広場に設置されました。残暑の強い日差しと高い気温を避けられた最高の場所でした。メイン会場とは少し離れていたため、人通りが心配でしたが、渉外委員会6名、常務理事1名、湘南放射線技師会から2名、総勢9名でブレスト・アウェアネスと骨密度測定を行いました。お祭りが始まると炎天下を避けたり、メイン会場周辺の多くの人の波を避けた方々が地下道を通りはじめ、技師会ブースに立ち寄ってくれました。今回もそれぞれが、熱心に乳腺ファントムの自己触診を指導し、骨密度検査結果を解説するなど診療放射線技師という職業をアピールする姿を見ることができました。

今回の活動でいつもと違う印象を受けました。防犯学習をVR体験できるブースやロボットやARを使ったトレーニングマシンなど最先端技術を体験できるブースが技師会ブースの隣に設置されていたおかげかもしれませんが、ブースを訪れる年齢層がいつもより若く、家族連れが多いと感じました。骨密度測定結果の説明は年齢層によって変える必要があります。高齢の方には転倒防止を促しつつ、運動や栄養の摂り方をお知らせしますが、若年層の方には今後の骨密度変化を追加説明し、子育て中のお母さんには、子供たちの骨形成が将来の骨粗鬆症を防止するということをさらに追加説明します。市民のみなさんはとても熱心に聞いてくれました。

ブレスト・アウェアネスも骨密度測定も県民、市民が健康に関心を示すきっかけになれば良いと思います。技師会の渉外活動が、がん検診の受診率増加に繋がることを切に願います。今回もとても貴重な経験ができました。このような機会をいただきありがとうございました。

<活動内容>

- ブレスト・アウェアネス(乳がん触診体験): 132名
- 骨密度測定: 216名





横須賀三浦地区 医療施設紹介
公益社団法人 地域医療振興協会
横須賀市立総合医療センター



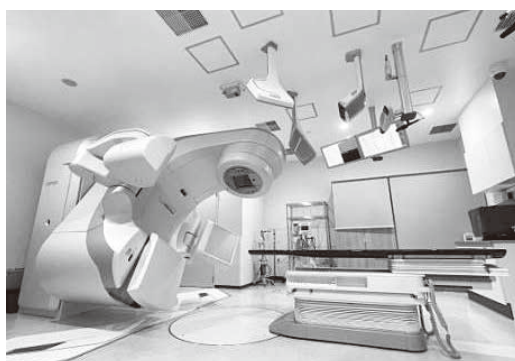
公益社団法人 地域医療振興協会 横須賀市立総合医療センター
田村 千紗



当センターは、2025年3月1日に横須賀市立うわまち病院から「横須賀市立総合医療センター」に名称を変更し新たに久里浜に開院いたしました。標榜診療科は28科から34科へ、病床数は450床へと増えました。

開院当日の3月1日は、約100名の入院患者さんを旧病院から10km離れた新病院へ移送するという大きなミッションを無事に成し遂げ、全職員の団結力が深まったことを実感しました。

放射線部門では新たに3T-MRI、PET-CT、ハイブリッド手術室、IVR-CT、集束超音波治療装置（FUS）を導入し、高精度放射線治療装置、256列CT、X線TV装置、SPECT装置、血管撮影装置2台も更新しました。



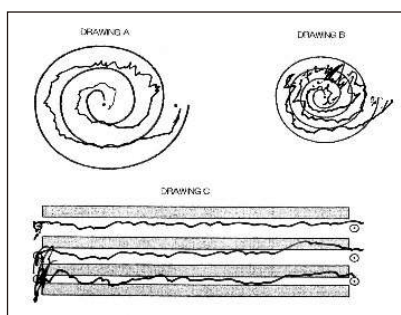
今回は、新たに開始した集束超音波治療についてご紹介します。集束超音波治療（FUS：Focused Ultrasound Surgery）は、超音波を脳の一点に虫眼鏡のように集中させて変性させる治療です。2025 年 3 月時点での保険適用は、パーキンソン病と本態性振戦による手のふるえに対する治療です。生涯 1 回のみの保険適用で、両側の照射や再発時の再照射も行えないため、原則、利き手の治療を行います。

治療は MRI ガイド下で行います。MRI ガイド下で行うことにより、正確な可視化、位置確認、リアルタイムな治療制御を行うことが可能です。最大の特長は 切らない、被ばくの心配がない、入院期間が短い、ご高齢でも対応可能であり、手術でありながらも低侵襲で患者さんに優しい治療です。日本では約 20 施設でしか行うことが出来ない治療であり、SIEMENS 社製 3T-MRI 装置を用いて FUS を行う施設は当センターが日本初です。

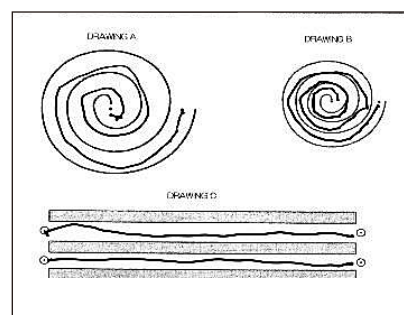


FUS は患者さんの意識がある状態で行います。超音波を照射する度に治療効果を確認しながら進めていくため、患者さんも治療中に効果を感じることが出来ます。

FUS を受けられた患者さんは、手が震えて読める字を書くことが出来ない、お味噌汁などの温かい飲み物を飲むことが出来ないなどの悩みをお持ちの方がほとんどです。そのため、術後の満足度はとても高く「食べ物をこぼすことがなくなったので食事をするのがとても楽しみになった！」と術後の定期検査で会うたびにその喜びを伝えてくださる患者さんもあります。私たちは、こういった患者さんの『当たり前の日常』を取り戻す手助けをしています。



術 前



術 後

FUS の他にも新たに導入した装置を使用し新しいことに挑戦する毎日です。まだ開院して間もない「横須賀市立総合医療センター」ですが、今後も神奈川県放射線技師会の皆様方と情報を共有し、よりよい検査・治療を行えるよう精進して参ります。よろしくお願いいたします。

診療放射線科 HP



ふるえ治療センター HP





相模原地区

相模原市の河川と散歩みち

JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院
松本 好正

相模原市を流れる河川には、相模川や道志川などがありますが、今回は散歩みちとして境川を紹介したいと思います。

【境 川】

境川は、城山湖近傍の相模原市緑区と東京都町田市相原町大戸付近を源として流れ始めます。東京都町田市と相模原市の境をなぞるように南下し、JR 町田駅の近くを通り抜けたのち、横浜市・大和市・藤沢市を経て、江の島で相模湾へと注ぎます。その流れは、まるで二つの県を結ぶ静かな絆のように続いています。

【見どころ】

見どころは、源流部と川沿いの整備された散策路にあります。

源流を訪ねるなら、JR 橋本駅北口から「大戸」行きの神奈中バスに乗り、終点または「ネイチャーファクトリー東京町田」で下車します。そこからネイチャーファクトリーを目指して歩くと、豊かな自然の息づかいを感じられるでしょう。

近くには高尾山に連なる草戸山もあり、ハイキングコースと組み合わせれば、より充実した一日が過ごせます。
(①源流の一つ、②バス停近くの風景)



①源流



②バス停近くの風景

また、川沿いをのんびり歩きたい方には、橋本駅周辺から下流に向かうコースがおすすめです。この一帯は歩道や遊歩道の整備が進み、気軽に散策やジョギングを楽しめます。私自身も、橋本駅から町田駅まで境川沿いをランニングし、川面に映る空や木々の変化に季節の移ろいを感じました。(③古淵近くより町田方面の風景)



③古淵近くより町田方面の風景

追記として、12月7日(日)に予定されている技師会主催のウォーキング大会のコース付近にも見どころがあります。

淵野辺駅近くの鹿沼公園内にある白鳥池は、「でいたらぼっち」が地団駄を踏んだ跡と伝えられる巨人伝説の池として、市民に親しまれています。

当日、時間に余裕があれば、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。静かな水面に映る冬空が、歩き疲れた心をやさしく癒してくれることでしょう。(④鹿沼公園白鳥池)



④鹿沼公園白鳥池



！ お知らせ

2026年度 関東甲信越 診療放射線技師学術大会

Harmony of Knowledge and Skill

知と技の調和

常陸国から協創力を

【会期】 2026年6月27日(土) ~ 28日(日)

【会場】 水戸市民会館 (茨城県水戸市)

【演題募集】 2026年1月26日(月)~3月5日(木) 予定



12月本公開

【主催】

公益社団法人 日本診療放射線技師会
公益社団法人 茨城県診療放射線技師会
一般社団法人 千葉県診療放射線技師会
公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会
一般社団法人 長野県診療放射線技師会

一般社団法人 新潟県診療放射線技師会
公益社団法人 東京都診療放射線技師会
一般社団法人 群馬県診療放射線技師会
一般社団法人 山梨県診療放射線技師会
一般社団法人 栃木県診療放射線技師会
公益社団法人 神奈川県診療放射線技師会

【実施】

公益社団法人 茨城県診療放射線技師会

【大会長】

公益社団法人 茨城県診療放射線技師会
会長 沼尻 俊夫

お知らせ

第18回放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

主催 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム
（横須賀三浦放射線技師会）
神奈川県放射線管理士部会
（公社）神奈川県放射線技師会災害対策委員会

本年度も標記講習会を、横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム、神奈川県放射線管理士部会、神奈川県放射線技師会災害対策委員会との共同開催にて、下記により開催致します。

つきましては、ご多忙な折恐縮ですが、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

記

日時：令和8年1月24日（土） 15：00～18：10

場所：横須賀共済病院5階講堂

参加費無料

受付開始：14：30

（横須賀共済病院へのアクセス <http://www.ykh.gr.jp/access> ）

プログラム

1部：講演（15：00～16：30） 司会 NAS チーム・横須賀市健康管理支援課 井上晴行

- ① 「神奈川県放射線管理士部会の実際～運営に携わることの意義とやりがい～」（30分）
（仮題） 神奈川県放射線管理士部会 部会長 宮内敦由
- ② 「大規模災害が発生したとき診療放射線技師に何ができるか～能登半島地震の派遣を経て～」
（60分）（仮題） JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 長岡学

休憩

2部：実践演習（16：40～18：10） 司会 NAS チーム・横須賀市健康管理支援課 井上晴行

サーバイメータの使用方法&実践（10分）

NAS チーム・横浜南共済病院 磯野裕太

セグメント法について&実践（30分）

NAS チーム代表・横須賀共済病院 大石小太郎

タイベックスーツの着用方法&実践（50分）

NAS チーム・横須賀市立市民病院 林駿志

質疑応答

以上

※ご注意※

上記のプログラムは変更されることがあります。横須賀三浦放射線技師会のホームページ上（<http://ymart.jp/>）での記載が最新版となります。ご了承のほどお願い致します。

メールにて事前申し込みしてください。（所属施設名、氏名の記載を必須とします。JART、KART 会員は会員番号も記載してください。尚、JART、KART 非会員でも講習会にお申込みいただけます。）

申し込み先、問い合わせは、NAS チーム mail: nas.hibaku001@ymart.jp

本講習会は診療放射線技師養成施設（大学・専門学校）に所属する学生も参加できます。申し込みメールには氏名、所属施設名、学年をご記入ください。

尚、講習会参加者で JART 会員には、JART 生涯教育カウントが付与される予定です。

！ お知らせ

神奈川県放射線技師会主催

第35回ボウリング大会

厚生委員会



地区対抗戦が復活します！！！！

∴ 1チーム3～4名 ※3名に満たない場合は混合チームを編成させていただきます

∴ 2ゲームによる団体戦（各チーム上位3名の合計点）

∴ 個人賞もあり。女性はハンディキャップあります

開催日：令和8年1月31日（土）

会場：ラウンドワン 横浜駅西口店

（神奈川県横浜市西区南幸 2-8-16）

ハマボール 休業に伴い、会場を変更いたしました。

ご来場の際はお間違えのないようにご注意ください。

集合時間：14:30（15:00 プレー開始）

参加費：4,000 円（貸靴代・飲食代含む）

申込方法：QRコードよりお申し込みください

申込み期限

1 月 1 0 日(土)まで



多数のご参加をお待ちしています！

※お問い合わせ：神奈川県放射線技師会（kart.walking@kart21.jp）

タイトルを「ボーリング大会」と記入してください。

！ お知らせ

平日の夜にサクッと勉強
明日から使える！

初心者
のための

かな消
mini

神奈川消化管撮影技術研究会 mini 講習会 part 3

2026年 2月 9日 (月) 18:40 ~ 20:00

📄 会費：500 円

🔗 開催：Web視聴（Zoomウェビナー）

📺 オンデマンド配信 あり

∞ 胃がん検診専門技師資格更新単位 2 ポイント付与


司会：国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 横山 力也



フレッシュアズ発表

18:40~19:00


『バリウム検査で感じた壁
-苦手を克服する工夫-』

 **村上 愛佳** 講師
こころとからだの元氣プラザ

テクニカルセミナー

19:00~20:00

『追加撮影のはなし』

 **杉沢 猛** 講師
船員保険 北海道健康管理センター

協賛：堀井薬品工業(株)/ 伏見製薬(株) / カイゲンファーマ(株)



！ お知らせ

2026年 3月28日(土)

第119回

神奈川消化管撮影技術 研究会定例会

かながわ県民センター301会議室 横浜駅徒歩5分

入 場:14:30～ 参加費:1,000円

Web視聴(Zoom視聴)可能 ハイブリッド方式 ※オンデマンド配信有



申込QRコード

Program

司会:京浜メディカルサービス 守山 友也

15:00-15:05 副会長挨拶

公益財団法人 神奈川県結核予防会 中村 真

15:05-15:30 基調講演1

『今更聞けないがん取扱規約』

JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 長岡 学 講師

15:30-16:00 情報提供

①カイゲンファーマ株式会社

②ハイブリッド講習会の作り方

16:00-16:50 基調講演2

『画像から読み取るX線所見・用語解説』

—百聞は一見に如かず!—

元 (一財)神奈川県労働衛生福祉協会 本田 今朝男 講師

16:50-17:00 休憩

17:00-18:00 シリーズ症例検討

『基準撮影法実施に必要な読影の知識』

公益財団法人 神奈川県予防医学協会 工藤 泰 講師

協賛:堀井薬品工業(株)/伏見製薬(株)/カイゲンファーマ(株)

■ 神奈川消化管撮影技術研究会 会長 長岡 学

■ 事務局:JA神奈川県厚生連 相模原協同病院 放射線室
mailto:magaoka_skxp@hotmail.co.jp

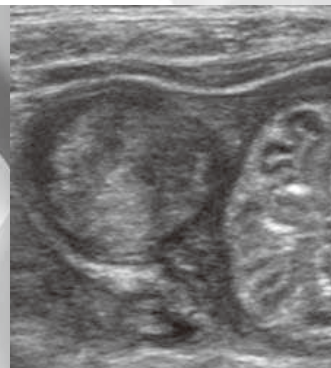
！ お知らせ

KANAGAWA
Ultrasound
Workshop
Since 1994

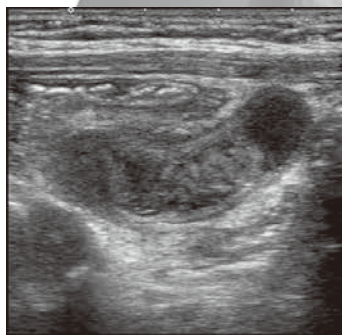
第73回 神奈川超音波研究会

2025年11月28日(金) 19:00～20:40

QRから事前登録・アンケートにご協力ください
*当日受付でもご参加いただけます



苦手意識を克服！ 楽しく始める消化管エコー



聖マリアンナ医科大学病院
超音波診療技術部
超音波センター 夏目悠平

会場 横浜市社会福祉センター 4階ホール 横浜市中区桜木町1-1

会費 500円



開催内容、変更などはSNS、メールにて行います。ご登録下さい。

共催：



GE HealthCare

承認番号
JB12388JA

コラム

最近冷蔵庫を買い替えました。今までは小さいものを使っていたのですが、大きいものを買い、容量が増えたことにも感動したのですが、野菜が買ってきたときと同じ状態なのではと思うくらい傷まなくて驚いています。買うにあたってお店で説明を聞いてきたのですが、扉がタッチパネルになっていたり Ai 機能がついていたり瞬冷凍ができたり、冷蔵室の湿度調整機能がついていたり、どのメーカーの冷蔵庫も色々な機能がありました。10 年以上同じ冷蔵庫を使っていたのですが、10 年経つと全然違うなあと思いました。

そんな時にふと思出したのが、ある先輩が「放射線技師の仕事でフィルムを使わなくなる時代が来るとは思っていなかった」と話されていたのを思い出しました。まだまだ先ですが、自分がその先輩と同じくらいの年齢になる将来、今では想像できないような検査や装置ができていたり、自分たちの生活の中でもきっと色々変わっていることがあり、私も同じように「あの時は想像していなかったなあ」と思う事があるのかなあ、と考えさせられる出来事でした。

編集後記

Editor's postscript

木々が色づき始め、秋の深まりを感じる季節となりました。先月、女性として初めて首相に就任した高市早苗氏は、国内外から大きな注目を集めています。来日した米国のトランプ前大統領と固い握手を交わし、「日米同盟の新たな黄金期」を目指す姿勢を示したことも報じられました。こうした政治の動きは、医療現場にも少なからず影響を及ぼします。放射線技師の立場からも、診療報酬改定や機器導入・更新の方針、医療政策の変化に目を向けることは、日々の安全で質の高い診療に直結します。政治や制度への関心は決して遠い話ではなく、現場での判断力や責任感を支える土台になると改めて感じました。

編集委員会

(委員長) 木本 大樹

小菅 友也・林 大輔・大河原 伸弘・小栗 丹・新田 正浩・
上遠野 和幸・津久井 達人

発行所

令和7年11月25日 Vol.78 No.4 Nov.2025 (No.319)

公益社団法人 神奈川県放射線技師会

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町4丁目9番地8号

ストーク伊勢佐木1番館501号 TEL 045-681-7573 FAX 045-681-7578

E-mail : kart_office@kart21.jp URL : http://kart21.jp/

発行責任者 印刷

田 島 隆 人

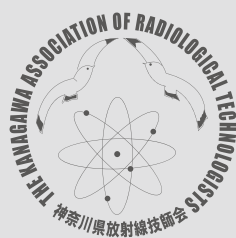
山王印刷株式会社

〒232-0071 横浜市南区永田北2丁目17-8 TEL 045-714-2021(代)



Visit Our Website
kart21.jp/

無断転写、転載、複製は禁じます



公益社団法人 神奈川県放射線技師会誌
かながわ放射線だより

KART

Vol.78 No.4
Nov.2025
319

令和7年11月25日発行
ISSN 1345-2665

発行／公益社団法人 神奈川県放射線技師会
U R L : kart21.jp/
E-mail : kart_office@kart21.jp

